

越前町の地域に関する アンケート報告 (朝日地区)

期 間： 平成29年8月14日～平成29年9月4日

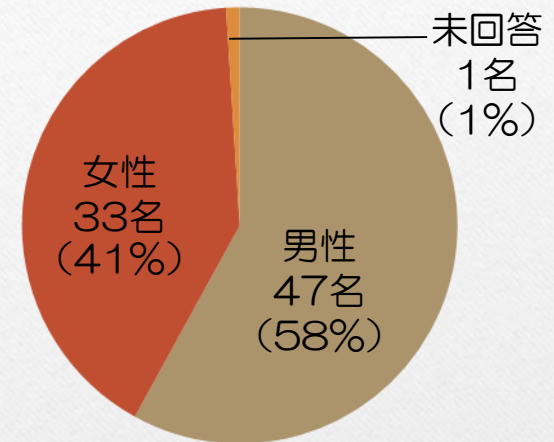
対 象： 朝日地区
区長・民生委員児童委員・福祉推進委員
計118名
(うち男性：65名、女性53名 ※兼任者2名)

回 答： 81名/118名 (68.6%)

Q1) あなたのことについてお答え下さい

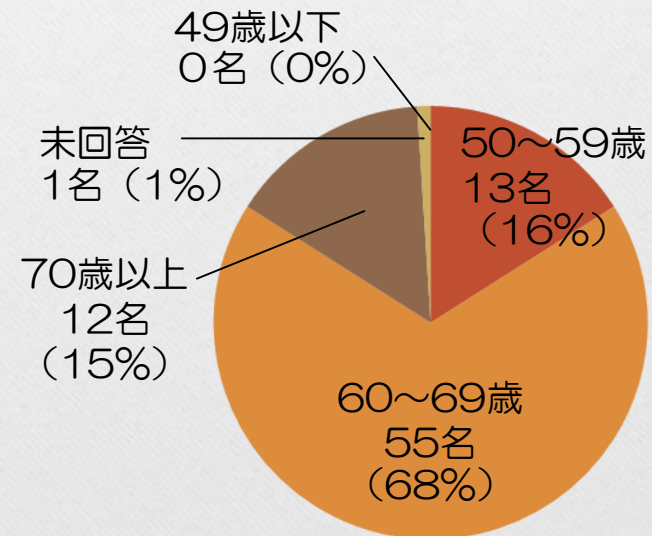
◎性別（回答中）

1. 男性…………… 47名 (58%)
2. 女性…………… 33名 (41%)
3. 性別不明(未回答) … 1名 (1%)

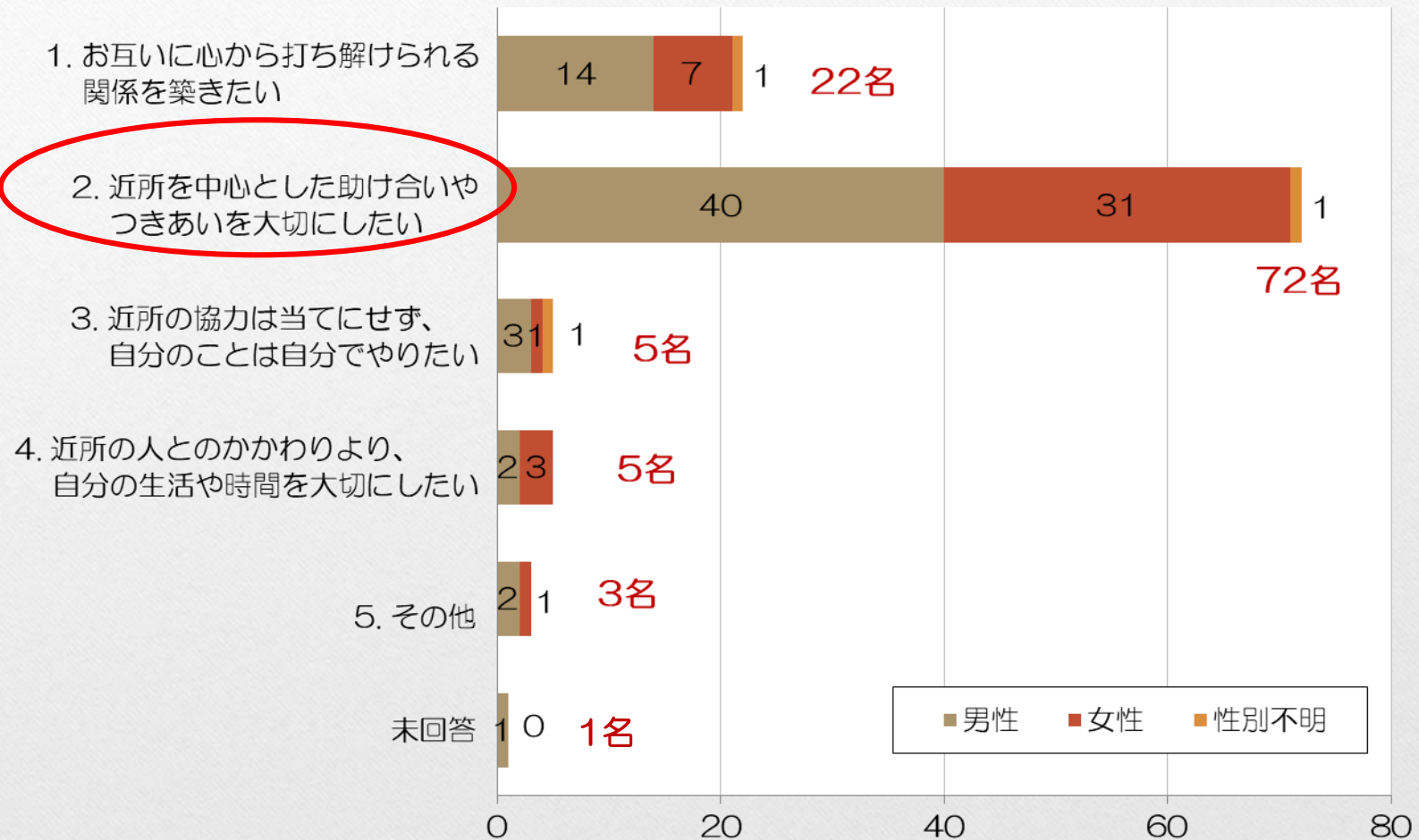


◎年齢層

1. 49歳以下…… 0名 (0%)
2. 50～59歳… 13名 (16%)
3. 60～69歳… 55名 (68%)
4. 70歳以上……12名 (15%)
5. 未回答……1名 (1%)



Q2) あなたは、近所の人とのかかわりについてどのようにお考えですか？（複数回答可）

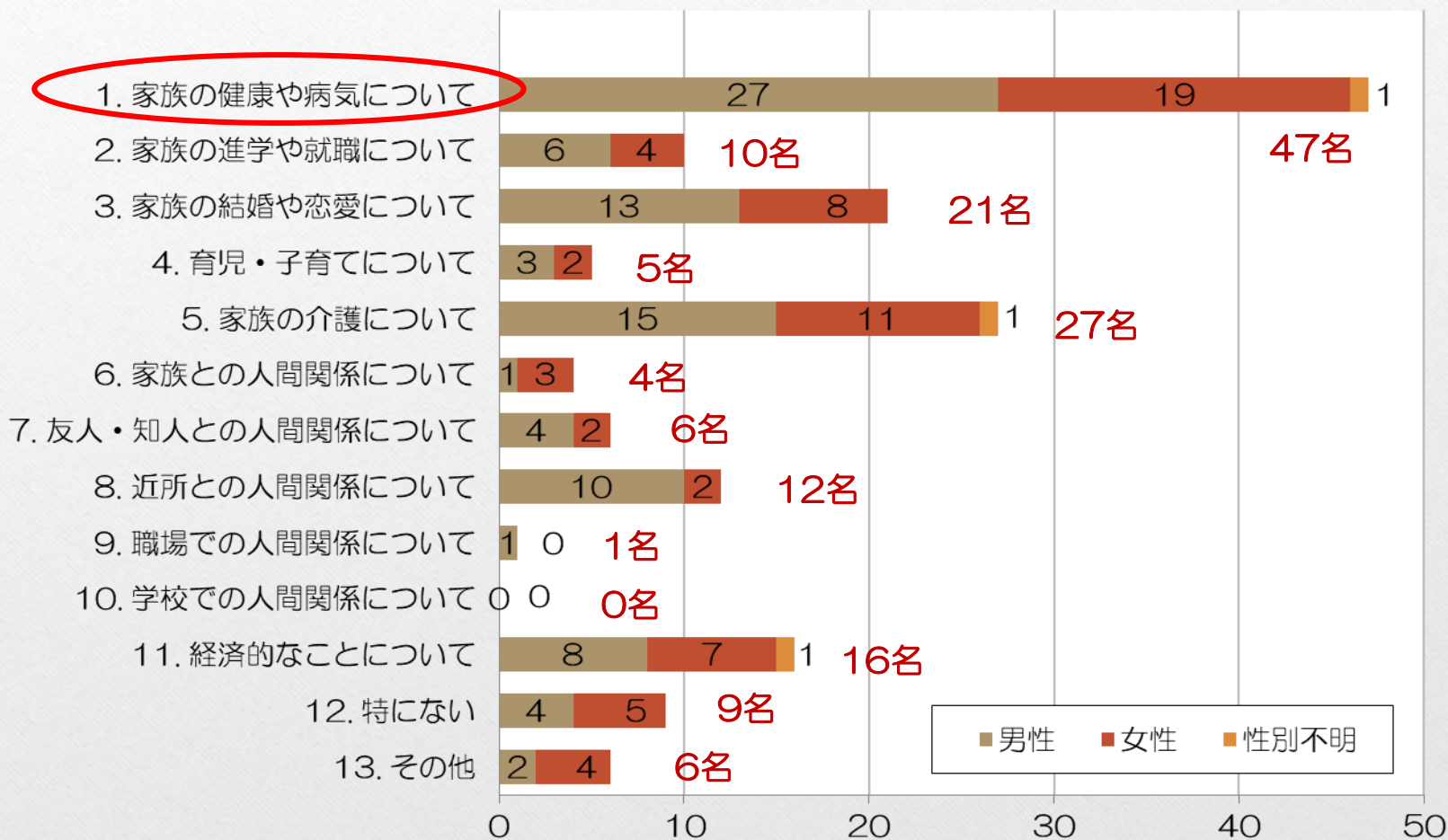


Q2) あなたは、近所の人とのかかわりについてどのようにお考え
ですか？（複数回答可）

【その他】

- 挨拶や声を掛け合う関係を大切にしたい。
- 基本個人主義、されど「いざ」という時は助け合う。
- 高齢になると、人様に助けられることが多くなる。若い時はなんとも思わなかったことを気持ち的に考える。

Q3) あなたは、日頃悩みや不安を感じていることはありますか？ (複数回答可)

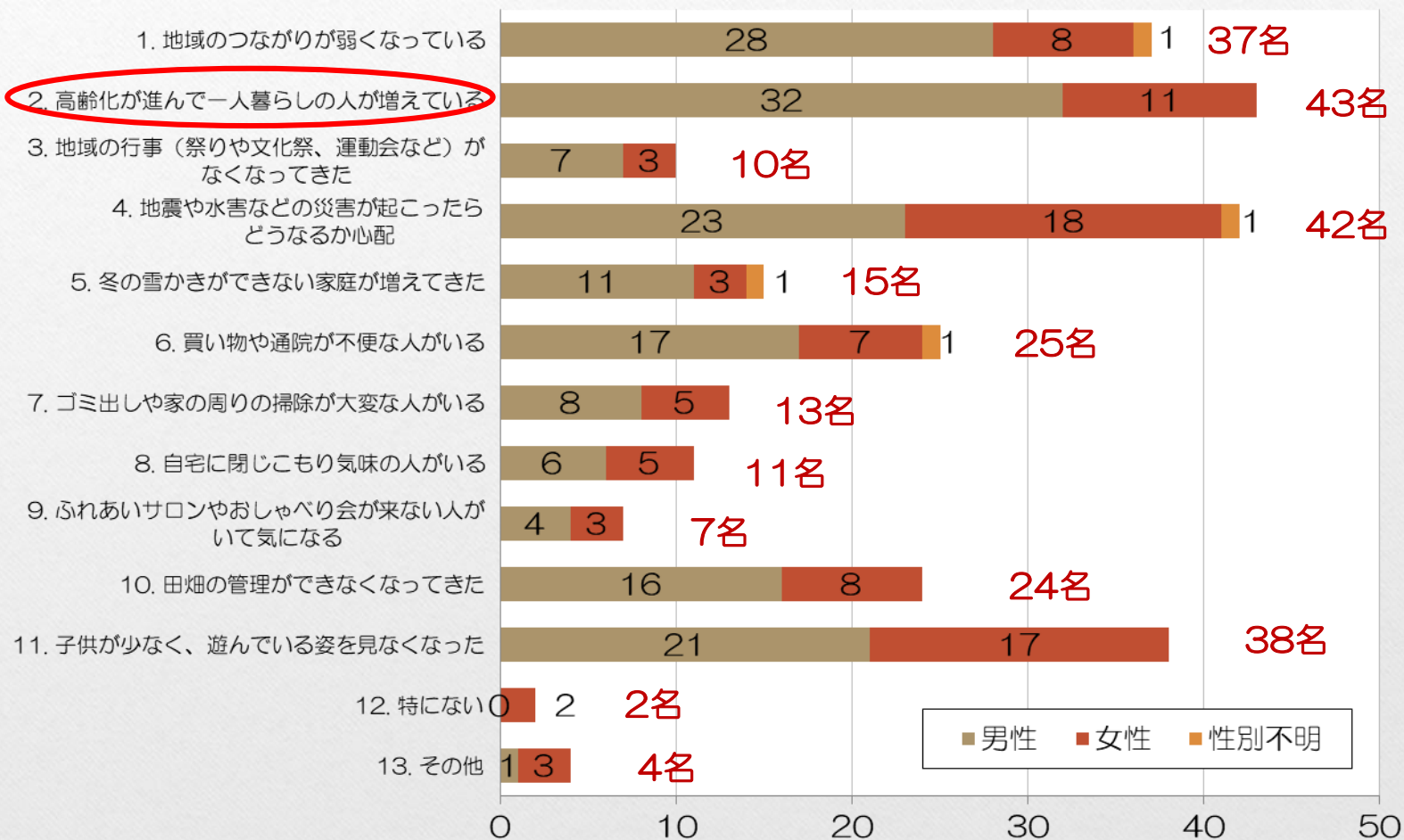


Q3) あなたは、日頃悩みや不安を感じていることはありますか？ (複数回答可)

【その他】

- 今のところ大きく悩んでいることはない。
- 住んでいる地区の今後が心配。老齢化、農地、地域活動の担い手など。
- 高齢となっているため、家族の健康はもちろんだが自分自身が今の状態をいつまで維持できるか不安を感じる。
- 母（88歳）の体調が悪い時があるから心配（自分のことはまだできている）。
- 農地の管理（特に中山間地）。誰が管理するのか？今後の方向性が見えない。

Q4) お住まいの地域で気になること・困りごとはありませんか？ (複数回答可)



Q4) お住まいの地域で気になること・困りごとはありませんか？ (複数回答可)

【2に関して】

- 全体的に核家族、他地域に移住している。

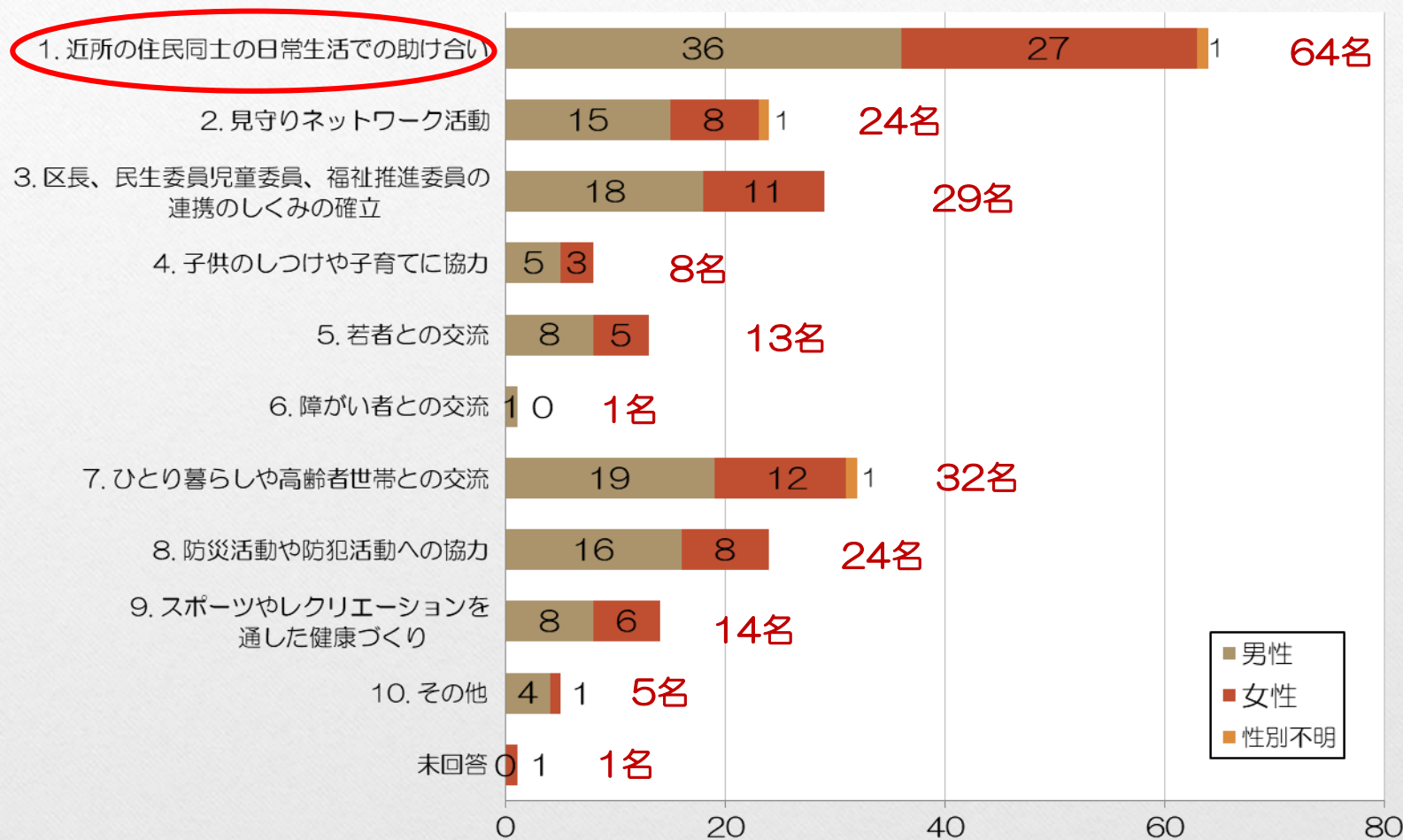
【9に関して】

- デイサービスには行くが、会の集まりには出てこない人が多い。
- 高齢化で参加できない。デイサービスに行っている。

【その他】

- 息子と二人暮らしだが、お母さん（まだ70歳未満）との生活がうまくとれていなくて、近所に迷惑がかかっている人のことが気になっている。
- 他人の畑や庭に入って盗む人がいて、注意しても何度も繰り返している（日中物色しているらしい）。
- 婦人会や青年会という組織が弱体化して、いざという時にどれだけのことができるか不安がある。
- 義理人情がなくなってきた。

Q5) 地域の人たちが協力して取り組んでいくには、どのような活動が望ましいですか？（複数回答可）



Q5) 地域の人たちが協力して取り組んでいくには、どのような活動が望ましいですか？（複数回答可）

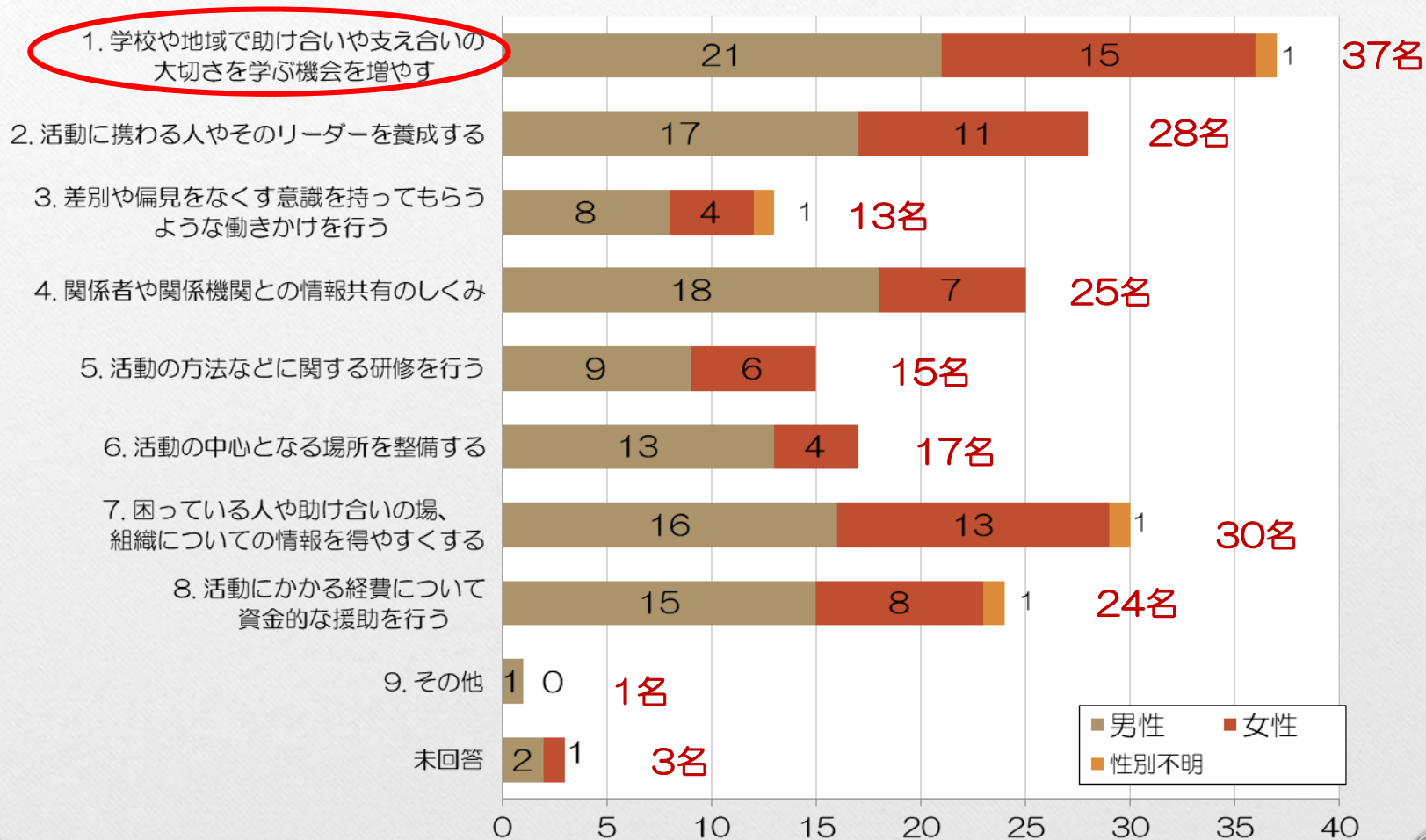
【問に関して】

- 「協力して取り組んでいく」
何をするかが書かれていない。何をするかを議論しないと。

【その他】

- 「お講さま」の復活
- 近所が疎遠になってくるので、見守り隊の強化で地区を守る。
- 協力して取り組むことが必要なのではなく、個々人が自立して自らを大切にすることが肝要であると考える。
- 連帯した活動を増やし絆を深めておく。また、祭りを通じて連帯感・絆を深める必要がある。
- 行政の強いリーダーシップ

Q6) 地域における助け合いや支え合いの活動を活発にするために、 どのようなことが必要だと思いますか？（複数回答可）



Q6) 地域における助け合いや支え合いの活動を活発にするために、
どのようなことが必要だと思いますか？（複数回答可）

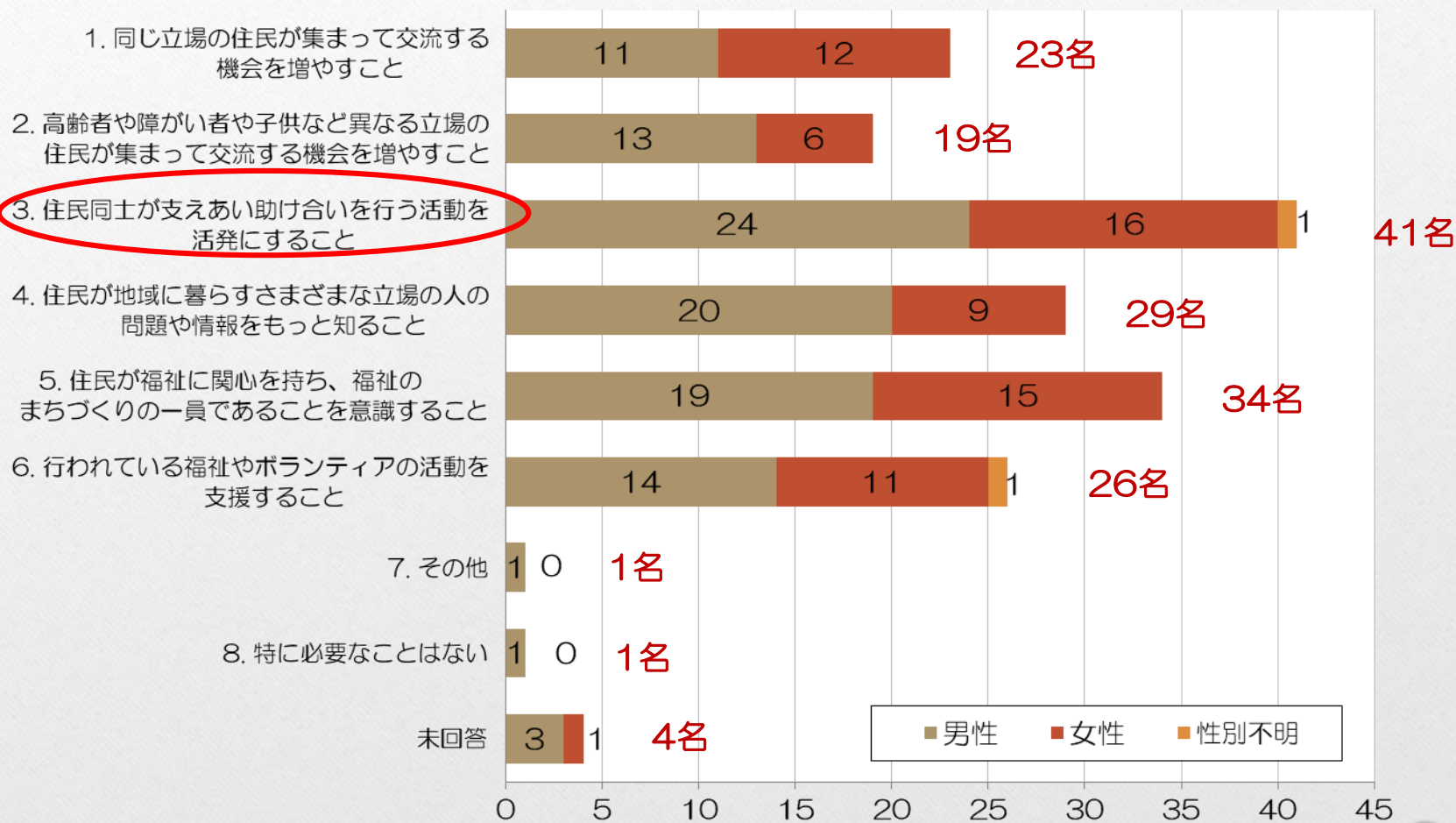
【問に関して】

- 区民にどんな支えが必要なのか調査したのか？Doばかりで訳がわからない。

【その他】

- 連帯した活動を続けるとともに、原因および対策を全員に公表して共有化していく。

Q7) 福祉をより充実させるためには、住民にとってどんなことが必要だと思いますか？（複数回答可）



Q7) 福祉をより充実させるためには、住民にとってどんなことが必要だと思いますか？（複数回答可）

【問に関して】

- この地区の区民は何を求めているかまず一番に把握すること。求められ、やることが決まればそこで初めてDoの議論ができる。

【その他】

- 老若男女が交流する機会を増やす。地区でも祭りや盆踊りは続けるべきである。

Q8) その他、地域で問題や課題と感ずることがあれば、自由にお書きください。

◎ふれあいサロンの担当をしてみても、長期的にやっけていくのは結構大変だと思ふ時もあり、**どうやっけて続けていくか思案**の時もある。

◎いつも役員をする人が決まっけてしまい、**なかなか役員のみり手がない**。本当に自分の地域を理解してもらえていない。積極的な人材が不足している。

◎役は人任せ、我関せずのような感ずがする。

◎声掛けをしても必要以外の行事には出席しない人もいる。

◎**地域のリーダー**になる、なろうとする人がなかなか見つからない。

◎福寿会の会長を行っけているが、次に続く若い人が入っけてこなくて困る。福寿会でも90歳代に近づくと歩けない人が多く増えている。交流を深めて**若い世代に引き継ぐ手段**を取らなければ…敬老会の世話役は区長が主体になるべきである。

◎今の若い人たちは自分が生活することで精一杯なのではないか。無理もないが、**ボランティアについて無関心な人が多い**と思ふ。中には熱心な方もいると思ふが…



Q8) その他、地域で問題や課題と感ずることがあれば、自由にお書きください。

◎高齢化が進み、夫婦で元気に生活できるうちはよいが、不幸にもどちらか一人となり、話す相手もいなくなった時のことを考えると**地域での関係はとても大事になってくる**のでは？今から近所が助け合って生活することがとても大事だと思う。いつまでも若くはないのだから…

◎新しい家や人が増えていく中での**関わり方やつながり方**

◎とにかく高齢化の進展とともに若者の減少と核家族化（一世帯ずつで別居）が進んでいるが、これらを止めることは不可能だし時代にも合わない。ならば、**その状況に見合ったシステム**を考えなければならない。過去のシステムにこだわると行き詰まりそう。

◎考え方の違いで活動するにも参加者が少ない。**地道に活動していく**しかないのかと思う。毎回同じことが問題になるが解決方法が見つからないのでは…

◎引き継ぎできることはしたい。若い者（～60歳）**みんなが一役できる町づくり**を目指したい



Q8) その他、地域で問題や課題と感ずることがあれば、自由にお書きください。

◎不安や問題を抱えて困っている人が自分から相談できる窓口をわかっていないことや、相談をためらっている人もあるのではないか。他人が気づく前に**気軽に話ができる組織**をつくり、利用できればいいなと思う。

◎行政が支援を強化すべき（お金の支援も含めて）。

◎共同作業を進める。

◎少子化、若者流出による人口減少。福井県は三世代同居が多いと言われているが、子供の結婚後の同居率は減少していると思われる。

◎若者がいないし、結婚に夢を持たない人が多いように感じる。

◎高齢により、防災、通院、田畑の放地、買い物の不便さ

◎年金者が多くなっているため、差別や偏見の意識が多く感じる。

◎外から見ると、子供や親戚などがあるのに甘えが感じられる。



アンケートにご協力いただき
ありがとうございました。

